

「蔵本・佐古地区道づくりワークショップ」の設置 及び第1回検討会の開催予定について

1. 設置趣旨

一般国道 192 号については、これまで徳島駅前～佐古 6 番町の区間において電線類の地中化・電柱の撤去を行い、安全・快適な歩行空間の形成を行ってきました。

今後は佐古 6 番町～蔵本町区間での電線類地中化を検討していく予定ですが、同区間周辺には、JR 蔵本駅、徳島県立中央病院、徳島大学医学部・薬学部等の公的施設が集中しており、国道のみの安全性・快適性のみでなく、国道へのアクセス道路等も含めた地区内道路環境の一体的な向上が必要と考えております。

このため、佐古 6 番町～蔵本町地区にご在住の皆様及び公的施設関係者の皆様と行政が一体となって地区内の道づくりについて考えるためのワークショップを設置することとしたものです。

2. 構成

ワークショップは、地区内の自治会長の皆様、公的施設関係者の皆様、各行政関係者により構成されます。

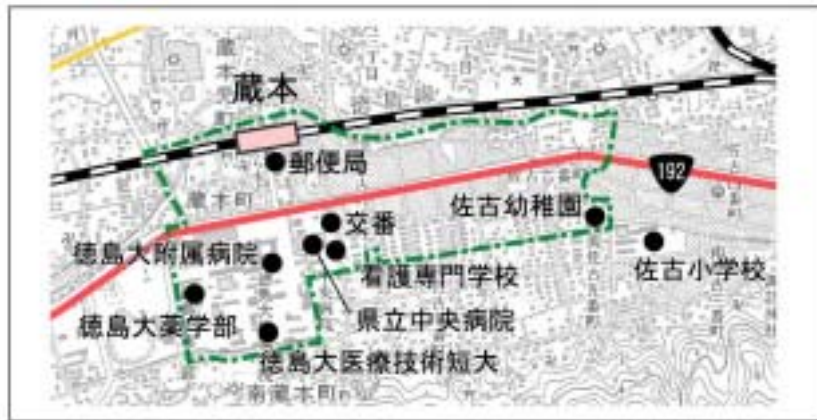
- | | |
|---------------------|----------------------|
| < 自治会長 > (括弧内は自治会名) | |
| 青木 | 弘子 (佐古 11 丁目) |
| 岸本 | 敏夫 (上佐古 11 丁目) |
| 美馬 | 秀夫 (佐古 6 番町佐 12) |
| 武知 | 昭夫 (佐蔵矢会) |
| 大住 | 好雄 (佐古 14 丁目) |
| 宮本 | 馨 (佐十三) |
| 森本 | 政一 (佐古 8 番町) |
| 福田 | 幸雄 (佐古 16 丁目) |
| 廣瀬 | 喜雄 (佐古 15 丁目) |
| 佐竹 | 愛明 (そごろく) |
| 浜田 | 耕作 (蔵本自治会) |
| 野口 | 輝一 (蔵本町 1 丁目町内会) |
| 小笠 | 清 (蔵本町 2 丁目町内会) |
| 小涼 | 健司 (蔵元町 3 丁目町内会) |
| 前川 | 興市 (蔵本元町 1 丁目町内会) |
| < 公的施設関係 > | |
| 島田 | 光 (徳島県立中央病院総務課長) |
| 西野 | 泰正 (徳島大学附属病院総務課課長補佐) |
| 田村 | 敏男 (JR 四国徳島駅管理総括助役) |
| 橋本 | 寛幸 (徳島バス運輸課長) |
| 民 | 雄二 (徳島市交通局営業課長補佐) |
| < 行政 > | |
| 手塚 | 寛之 (国土交通省徳島河川国道事務所) |
| 平田 | 優裕 (徳島県道路保全課) |
| 森 | 利昭 (徳島市道路建設課) |
| 中川 | 左富 (徳島県警察本部交通規制課) |

ワークショップの構成

3. 検討対象地区

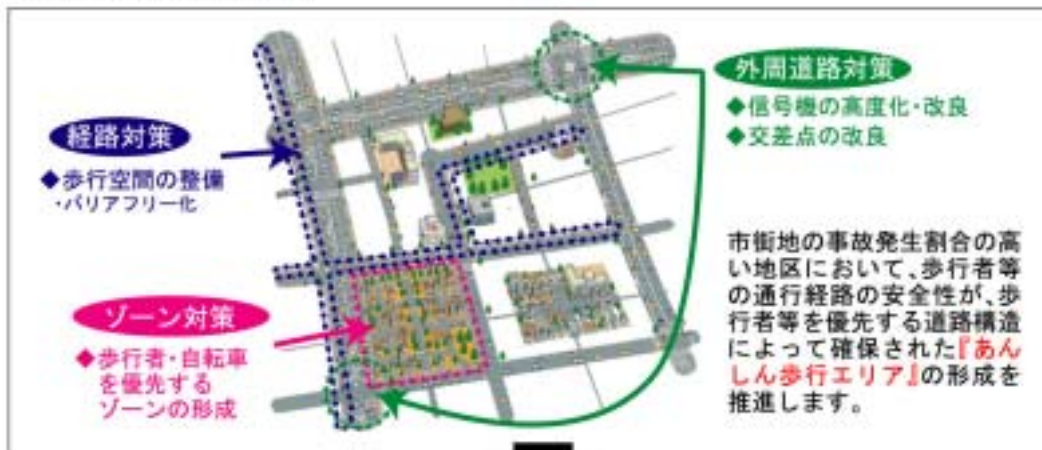
今後電線類地中化を検討していく国道 192 号の区間を中心とした、佐古 6 番町～蔵本町 3 丁目の地区内を今回のワークショップの検討対象とします。(下図参照)

対象地区図

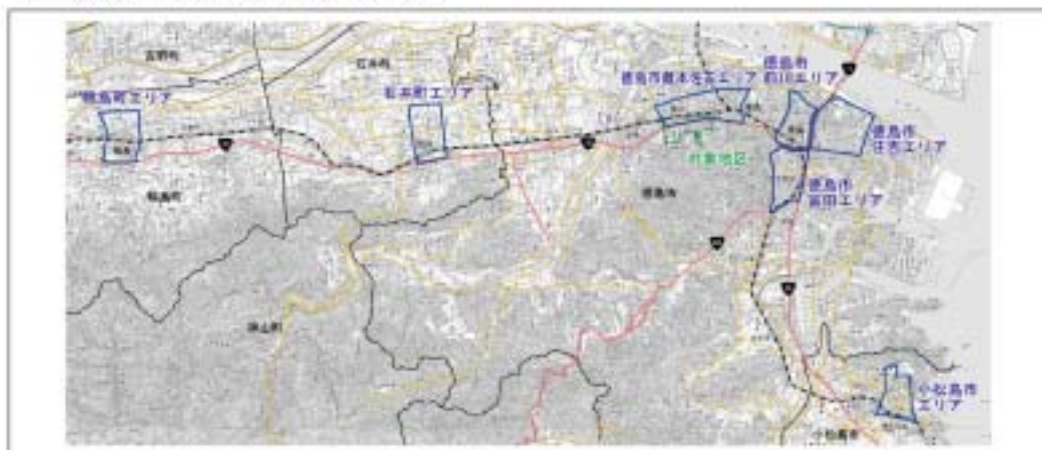


なお、同地区は、各道路管理者及び交通管理者の密接な連携のもと地域住民の皆様の参画を得て面的な事故対策を行う「あんしん歩行エリア」(下図参照)の一部に位置づけられており、今回のワークショップの設置は、徳島県で初めての「あんしん歩行エリア」に係る取り組みともなります。

あんしん歩行エリアとは？



徳島県では7エリア指定されています



4 . 検討内容

地区内の道路について、以下のように安全・景観の両面から検討します。

< 安全 >

地区内の事故危険ポイントの改善

(国道 192 号と地区内道路の接続部、狭小な地区内道路、地区内道路
同士の交差点 等)

< 景観 >

国道 192 号の景観改善

(電線類地中化に伴う歩道デザインの刷新、街路樹の選定 等)

ワークショップの検討内容

5 . 検討スケジュールと第 1 回検討会開催予定について

平成 1 5 年度内にワークショップを数回開催し、安全・景観両面の対策方針を決定し、以降各道路管理者・交通管理者が連携して対策に着手する予定です。

平成 1 5 年 7 月 2 4 日に、第 1 回検討会を開催し、ワークショップの進め方を確認するとともに、地区内の事故発生状況の分析等を行う予定です。検討内容の詳細については、検討会開催後にあらためてお知らせ致します。